

初めての 手話

手話であいさつや日常会話の習得を目指します。
手話を覚え、楽しく交流を深めていきませんか？
2年に1度の募集です！ご参加お待ちしております！

手話奉仕員養成講座

〔入門編〕 令和8年10月9日～
(23回) 令和9年 3月26日

〔基礎編〕 令和9年 4月2日～
(23回予定) 令和9年 9月10日

全46回のうち32回以上の受講者に
修了証をお渡しします。

と き

令和8年10月9日(金)～令和9年9月10日(金)

毎週金曜日(祝日や年末年始・盆などは除く)

9:30～11:30《全46回》

ところ

パンジープラザ(荻田町幸町6-91)

対 象

- ・手話に関心のある方
 - ・手話を活かしてボランティアをはじめたい方
 - ・スマホかパソコンをお持ちの方
- 毎回の講座内で手話動画を使用します
自宅等で手話動画を視聴し、予習・復習が必要です



受講料

受講料は無料ですが、それとは別に

手話動画視聴料(テキスト代含む):税込6,050円(予定)*が必要です

*全国手話研修センターへ全額支払われます

開校日にクレジットカードでのネット決済が必要です

定 員

14名 ※先着順 初参加者優先

その他

カリキュラムが変わっていますので、
今までのテキストは使えません

申込み

9月18日(金)まで

右記2次元コードから、Googleフォームでお申込み、
または、お電話でお申込みください。



<お申込み・お問合せ先>

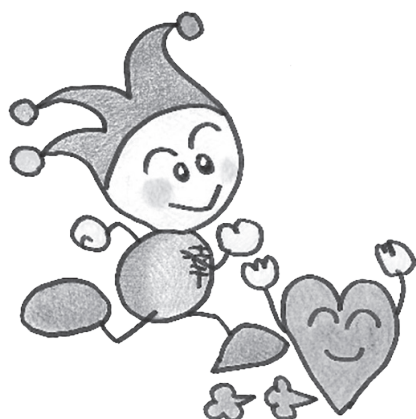
荻田町社会福祉協議会 TEL (093) 434-3641

令和7年度事業報告(一部抜粋)

① 包括的な支援体制の整備の推進

住民の困りごとや心配ごとに早期に対応するため、職員が民生委員等と連携してご自宅を訪問し、問題の解決や不安の軽減を図りました。実際に、訪問等により支援した人数は52人(29地区)です。

また、個人の抱える課題を地域全体の共通課題として捉え直し、住民同士の支え合いや地域コミュニティ全体で継続して支える仕組みづくりにつなげました。

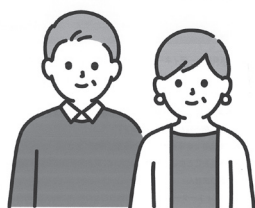


② 菟田町での暮らしに役立つシニア世代のためのガイドブック

ご高齢になっても、住み慣れた菟田町で、少しでも安心して笑顔で過ごしていただけるよう、暮らしに役立つガイドブックを作成しました。買い物・まちの便利屋さん・地域の身近な相談相手・困った時の相談先・気軽に参加できる通いの場・ボランティア・生きがいづくり等、様々な情報を掲載しています。

ご希望の方には、社協窓口にて、お配りいたします。ぜひ、ご活用ください。

菟田町での
暮らしに役立つ
シニア世代のための
ガイドブック



発行 社会福祉法人 菟田町社会福祉協議会

③ 災害ボランティアに関する研修会

大雨による被災後の対応について、「久留米災害支援ネットハッシュ#」より、住宅模型を使用し、研修会をしていただきました。今回の研修には、37名の方が参加され、畳のはがし方等、災害ボランティア活動を進める上で大切なことを学びました。

菟田町でも昨年8月大雨による床上・床下浸水の被害が出ており、いざというときのために、すぐに対応できるボランティアの確保が必要とされています。

今回の研修では14名の方が本会に、災害ボランティアとして登録して頂きました。



養成講座の様子



パーキンソン病をお持ちの方から、「情報共有や相談をしあえる場が欲しい」との相談を受け、パーキンソン病交流会を毎月1回開催することになりました。会の名前もみなで考え、「チューリップの会」となりました。チューリップは、パーキンソン病の国際シンボルであり、「希望」や「支え合い」の意味があります。ご本人だけではなく、ご家族の参加も大歓迎です。医療機関等からの応援もあり、多くの皆さんの力で作り上げられている場になっています。

④ パーキンソン病交流会



日頃から地域の子育てを頑張る世帯を応援するため、食料品をお渡しする「フードパントリー」と、育児の必須アイテムである「社協の子育て応援DAY! おしりふきプレゼント」を実施しました。当日は多くのご家族にご来場いただき、「とても助かります」「とても嬉しいです」といった喜びの声をたくさんいただきました。また、実施にあたっては、主任児童委員さんにもご協力いただき、無事開催することが出来ました。

⑤ 子育て世代応援

令和7年度 法人会計 決算報告

貸借対照表 (単位:円)

	勘定科目	金額
資産	流動資産	87,063,261
	固定資産	108,199,772
	資産計	195,263,033
負債	流動負債	9,649,074
	固定負債	42,663,910
	負債計	52,312,984
純資産	基本金	1,000,000
	積立金	67,383,014
	次期繰越活動増減差額	74,567,035
	純資産計	142,950,049
	負債及び純資産合計	195,263,033

収支計算書

(単位:円)

	勘定科目	金額	サービス区分	支出
収入	前期資金収支差額	77,949,112	法人運営事業	79,119,698
	会費収入	2,680,400	ボランティアセンター事業	263,104
	寄附金収入	1,835,795	共同募金配分金事業	4,344,730
	補助金収入	69,159,403	居宅介護支援事業	23,422,605
	受託金収入	30,928,816	在処よってけばあ事業	19,404,251
	事業収入	7,608,792	生活福祉資金事業	8,827,787
	負担金収入	214,172	介護家族元気サロン事業	373,978
	介護保険収入	42,839,890	あんしんセンター事業	5,118,711
	障害福祉サービス等事業収入	3,593,720	配食サービス事業	12,127,960
	受取利息配当金収入	260,086	障害者サービス利用計画事業	5,169,192
	その他の収入他	602,496	生活支援体制整備事業	7,375,221
	その他の活動による収入	6,009,607	収益事業	720,865
	収入計	243,682,289	支出計	166,268,102
	当期資金収支差額	77,414,187		

社 協 会 員 募 集

**「年齢や暮らしの状況に関わらず、住み慣れた地域で安心して暮らし続けられること」
それは、私たちみんなが大切にしたい願いです。**

その一方で、地域の中には、ちょっとした困りごとや、一人では解決が難しい問題を抱えている人がいます。そうした問題が積み重なることで、やがて見えにくく、深刻な課題になっていきます。

だからこそ、地域の中で気にかけてくれる人がいたり、安心して悩みを話せる交流の場があったり、助け合える仲間や支え合いの活動が地域の中にあることが必要です。また、そのような仕組みづくりに取り組むことも大切です。

私たち社会福祉協議会は、地域の中で一人ひとりの暮らしに寄り添いながら、人と人、活動と活動をつなぎ、地域の皆さまと共に支え合いの仕組みを育む機関です。



支え合いの仕組みを作るための社協の活動

※一部紹介

小地域福祉活動 いきいきサロン



住民同士が気軽に集い、顔の見える関係を築くことで、地域での孤立を防ぎ、安心して過ごせるつながりを育んでいます。

地域の見守り活動



日常の挨拶や声掛けを通じて、お互いに気にかけて合う関係を広げることで、日々の変化や困りごとに気づきやすくなり、安心して暮らせる地域づくりにつながっています。

小学校での福祉教育



支え合いや思いやりについて学ぶことで、将来にわたって地域で支え合う意識を育むことにつながっています。

ボランティア活動



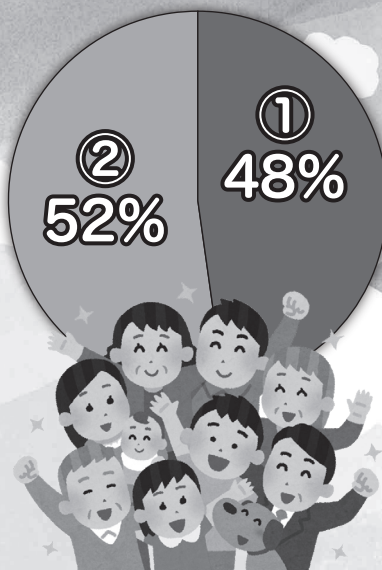
一人ひとりの思いや「できること」を地域の活動につなげることで、支え合いの担い手を広げ、地域全体の支え合いの力を高めることにつながっています。

こうした活動は、皆さまからいただく会費によって支えられ、地域の支え合いにつながっています

② 荊田町全域の支え合い

福祉教育や居場所づくり、生活課題への支援など、町全体で支え合いを広げる活動に活用されています。

- ・ ボランティア事業
- ・ 福祉教育の推進
- ・ 当事者の居場所づくり
- ・ フードパントリー
- ・ 子育て支援 など



① お住いの地域に身近な支え合い

地域での見守りや交流、日常の支え合いなど、身近な暮らしの安心を支える活動に活用されています。

- ・ 小地域福祉活動
ふれあいいきいきサロン
- ・ 地域の見守り活動
- ・ 自治活動への支援 など

会費は、地域の身近な活動と町全体の福祉活動の両方を支え、「地域の支え合い」を支える大切な力となっています。これからも安心して暮らせる地域をともにつくっていくため、皆さまのご理解とご協力をお願いいたします。



会費のご案内

住民会員 年会費1口 **1,200円**

団体・企業会員 年会費1口 **10,000円**

賛助会員(町外) 年会費1口 **1,200円**

加入方法

① 銀行・郵便局振込で加入

※社協HPより申込ができます。
社協HPはこちらからご確認ください→



② 区の回覧より加入

③ 社協窓口で加入

毎年7月から8月にかけて、各区を通して町民の皆さまにご案内をしていきますので、ご支援・ご協力くださいますようお願い申し上げます。

福祉用具
レンタル
販売
住宅改修

電動カート
車いす
ベッド

見てみたい!
使ってみたい
何だろう?



まずはお気軽にご相談下さい。
お試しもできます!!

CLOVER 行橋営業所
株式会社 クローバー
行橋市東大橋4-10-1
TEL:0930-28-8591

誰もがホッとできる、そんな施設づくりを心がけています

『白川園5つの特徴』

①料金の安さ (月額50,000~110,000程度)

※所得に応じて利用料金が変わります

②最新の見守り機器・入浴機器導入

③認知症伴走型支援事業しらかフェ併設

④ご家族との時間を大切にする環境設備

⑤新築平屋 (住所: 荊田町与原) カフェの様子はこちら

施設見学随時受付中 お気軽にお問い合わせください

特別養護老人ホーム白川園
0930-23-7117



つながり隊通信

生活支援体制整備事業



馬場小学校区つながり隊主催で、かんだ郷土史研究会の小野さんを講師にお迎えして歴史講座を開催しました。今回は「荊田町の地名の由来を考える」と題して、荊田町各地の地名について

6月29日(月) 中央公民館
**馬場小学校区つながり隊
歴史講座**

馬場小学校区つながり隊では、今後も住民の皆さんが気軽に参加できるタメになる講座を企画していく予定です。次回の開催にご期待いただき、是非ご参加ください。

お話ししていただきました。「かんだ」が「かりた」と呼ばれていた時代があること、「みなみばる」「よばる」といった「ばる」とつく地名の由来など、荊田町に住みながら知らなかったこと、新たな気づきがあり、とてもためになる講座となりました。参加された皆さんからは「楽しく学ぶことができ、良かった」といった感想をいただいています。

生活支援体制整備事業 生活力アップ講座

お口いきいき 元気なお口で長生き講座

参加
無料!

申込
必要!

活舌が悪くなる、食べこぼす、むせるなど、些細なお口のトラブルから始まり、口腔機能が低下してオーラルフレイルの状態になると、介護状態になるリスクも高まります。これから自分らしく元気に暮らしていくために、話すこと、食べることを支えるお口の健康づくりを始めてみませんか。

【開催日】令和8年8月28日(金)
14:00~16:00

【場 所】パンジープラザ
集団健診指導室

【対 象】荊田町在住の方

【締 切】8月21日(金)

講師
久池井 朋子 先生

- ・新田原聖母病院
リハビリテーション科
言語聴覚士
- ・福岡県言語聴覚士会理事



病院勤務を中心に訪問リハの経験を含め言語聴覚士を20年以上、現在は在宅生活者への支援や患者の会、地域活動にも力を入れています。

《お申込み》荊田町社会福祉協議会 担当:むくもと TEL:093-434-3641



令和8年度 地域福祉セミナーを開催しました!



令和8年6月30日(火)、パンジープラザの集団健診指導室で地域福祉セミナーを開催しました。約200名の方にご参加いただきました。今回は、メモリーズ株式会社代表取締役の横尾将臣さんをお招きしました。遺品整理の現場を多く経験する中で、今を生きている人の生活を支える片付け「福祉整理」の重要性を教えていただきました。また、孤独死・孤立死の現状を踏まえ、自分らしい最期の迎え方や孤立させない地域づくりについて学ぶ機会となりました。



ゴミ屋敷状態は、本人の怠慢ではなく、配偶者の死や病気、孤立などをきっかけとした精神的なダメージ(セルフネグレクト)の表れであることが多いです。部屋が荒れ、郵便物が溜まるのは、本人からの声なきSOSです。早期発見と適切な介入が、最悪の事態(孤立死)を防ぐ唯一の方法です。

「福祉整理」
快適な住環境は健康と長寿の基盤
高齢者の自宅内での転倒・転落事故は、交通事故の数倍という高い頻度で発生しています。床に置かれた物・山積みになった不用品は歩行を妨げるだけでなく、転倒による大怪我や寝たきりの原因となります。「福祉整理」は、単なる片付けではなく、安全で健康な生活を送るための「医療行為の一部」に近い活動、生きていくための整理なのです。

3日以内の発見が遺族を救う
地域でつながり、孤立させないネットワーク
横尾さんが掲げる「プロジェクト72H」は、死後3日以内の発見を目指すものです。早期に発見できれば、遺族は最期の対面をすることができ、逆に発見が遅れると、特殊清掃が必要となり、遺族は凄惨な現場を前にして深い心の傷(グリーフ)を負うこととなります。一人で亡くなることが一括りに悪とされがちですが、「孤独死」をネガティブな言葉で終わらせず、「幸せな独り暮らしの最期(幸独死)」として見送るために、発見の早さが鍵となります。「一人で亡くなる」悲慘という固定観念を捨て、最期まで自分らしく生きた人が、尊厳を保ったまま見送られる「幸独死」それを可能にするのは、日頃の片付け(福祉整理)による安全の確保と、死後3日以内に気づいてあげる地域の温かい「目」、日頃から挨拶を交わし、ゆるやかに地域とつながっておくこと(SOSを出せる関係性)ではないでしょうか。

ひとりぼっちにしない地域づくり

遺品整理の現場から考える、つながりの大切さ

メモリーズ株式会社 代表取締役 横尾将臣さんより講演をいただきました。



明日の福祉を考える

社会福祉法人

光和苑

☎0930-23-5885

〒700-0001 荏田町大字稲光1225

障がい者支援事業 ■高齢者介護事業

<http://www.kouwaen.or.jp>

介護付有料老人ホーム

小波瀬 ひまわり

相談においで下さい。

JR小波瀬駅前通(与原3-8-10)

全33室(18㎡)・敷金不要

3フロアでの(個別介護)体制

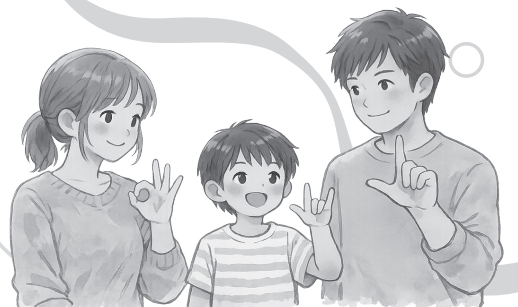
電話0930-23-8181



ボランティアセンターだより

親子でまなぶ!

やさしい 手話講座



親子で手話にチャレンジしてみよう!
あいさつやボランティアで使える簡単な手話を楽しく学びながら、
手話やコミュニケーションについて考えてみよう!

 日 時 令和8年9月5日(土) 10時~12時

 場 所 パンジープラザ (菟田町幸町6-91)

 対 象 小学1年生~中学生の親子

 定 員 親子6組(先着順)

 講 師 かんだ手話の会・かんだ手話ベリ部

 参加費 無料

 申込開始 7月27日(月) 9時~
定員になり次第受付終了します。

お申込み・お問合せ

右記二次元コードから
Googleフォームで
お申込みください。
お電話でも
お申込みできます。



社会福祉法人
菟田町社会福祉協議会

Tel.093-434-3641

おたすけ虹の会 活動体験してみませんか?

地域で暮らす方の「ちょっと困った」をお手伝いする活動です。

室内のお掃除や、ちょっとしたお庭の手入れ、網戸の張替えなど、主に高齢の方などの日常の中で「自分では難しくなってきたこと」をお手伝いしています。

「やってみたいけど、自分にできるかな?」そんな方も大歓迎です。

活動は決まった日ではなく、ご依頼に応じて内容が決まります。そのため、まずはお問合せいただいたうえで、体験できそうな活動をご案内します。

「少し気になる」「話だけでも聞いてみたい」などで大丈夫です。まずはお気軽にご連絡ください。

【お問合せ】 菟田町社会福祉協議会 Tel.093-434-3641



無料相談案内

(令和8年
8月分)

※予約に関する受付は、公平性を保つために
予約時間前の受付は行っておりません。

★社協法律相談

法律に関する全般的なこと

《8月分》

日時 8月3日(月)
午後1時30分～午後4時30分
場所 パンジープラザ 相談室2
相談員 弁護士
相談時間 30分間
予約受付 7月28日(火)午前9時～
7月31日(金)午後5時15分
(先着6人)

《9月分》

日時 9月7日(月)
午後1時30分～午後4時30分
場所 パンジープラザ 相談室2
相談員 弁護士
相談時間 30分間
予約受付 9月1日(火)午前9時～
9月4日(金)午後5時15分
(先着6人)

※菟田町社会福祉協議会

(Tel 093-434-3641)

★終活相談

お墓や葬儀・生前整理など終活全般のこと

日時 8月20日(木)

午後1時～午後4時
場所 パンジープラザ 相談室2
相談員 終活カウンセラー
相談時間 50分間
予約受付 8月6日(木)午前9時～
8月18日(火)午後5時
(先着3人)

※菟田町社会福祉協議会

(Tel 093-434-3641)

★身体障害者心配ごと相談会

身体障がいに関すること

日時 8月4日(火)
午後1時30分～午後3時
場所 パンジープラザ 相談室2
相談員 菟田町身体障害者相談員

8月心配ごと・悩みごと相談 (立ち寄りカフェ)

ちょっとした相談・グチ・聞いて欲しいことを
お話しませんか？

【日程】8月 4日(火) 小波瀬コミュニティセンター会議室
8月18日(火) パンジープラザ 相談室2
【時間】午前9時30分～午前11時30分
【相談員】民生委員・児童委員、人権擁護委員、行政相談員
【お問合せ】菟田町社会福祉協議会 Tel.093-434-3641
(当日の電話相談 Tel.090-4993-3641)

家族の 不登校・行きしぶり でお悩みの方へ

同じ悩みをもつ方同士
のお話し会を開催します。

【日時】8月8日(土)
10:00～11:30

【場所】パンジープラザ
福祉団体室

*お申込みは不要です

《お問合せ》
菟田町社会福祉協議会

お知らせ

みんなが集う菟田にこにこ北広場

日時 8月5日(水) 11時～12時(入スポーツ体験)
8月19日(水) 11時～12時
場所 北公民館

対象 どなたでもお越しください。

内容 買い物支援と居場所づくり。野菜・果物・
卵・日用品(トイレトペーパー・キッチン
ペーパー・洗剤などの販売、無料のコー
ヒーコーナーを設置しています)などな
でもお気軽にお越しください。

ふらっとゲーミング会

(不登校・ひきこもり当事者交流会)

日時 8月6日(木) 13時30分～16時
8月20日(木) 13時30分～16時
(以降も隔週木曜日に開催)

場所 パンジープラザ ボランティア室

対象 不登校・ひきこもり当事者、生活に生
づらさを感じておられる方等

内容 デジタルゲームやボードゲームを使
った交流、個別相談

参加費 無料

申込 不要

問合せ 菟田町社会福祉協議会

(Tel 093-434-3641)

※すてきに火曜日サロン

日時 8月18日(火) 10時～12時

場所 小波瀬コミュニティセンター2階

内容 「紙芝居①白馬に乗ったお姫様
②菟田力士・稲荷山甚五郎 他」

講師 地重座

参加費 無料

申込 不要

問合せ 菟田町社会福祉協議会

(Tel 093-434-3641)

子ども食堂

(子育て支援隊にじいろのおせっかい食堂)

日時 8月21日(金) 16時30分～19時
(ご飯の提供は17時30分)

場所 小波瀬コミュニティセンター

対象 子ども・親子・地域の方などな
でも参加費 ごはんの量によってかわります(200円
～500円)

申込 予約も可能です。予約は二次
元コードを読み取り、LINE
からお申し込みします



チュリップの会(パーキンソン病交流会)

日時 8月22日(土) 14時～16時

(以降も毎月1回ペースで開催)

場所 パンジープラザ 健康教室(洋室)

対象 パーキンソン病患者本人、ご家族、医療・
福祉関係者等

内容 講話、体操、卓球、フリートーク等(日に
よって内容が異なる場合があります)

参加費 無料

問合せ 菟田町社会福祉協議会

申込み (Tel 093-434-3641)

※二次元コードからの申込み
可能です



メール協力員募集中!

～菟田町徘徊高齢者SOSネットワーク事業～

認知症の高齢者等が徘徊等で行方不明に
なった時に、ご近所を30分程度探してくれる
「メール協力員」を募集しています。

【登録手続き】

菟田町社会福祉協議会に以下の内容を
メールにて送信してください。

①氏名 ②住所 ③携帯の電話番号

〈メール送付先〉

菟田町社会福祉協議会
info@kanda-shakyo.net

※メールを送信する際には、
件名にSOSとご記入ください。

〈お問合せ〉

菟田町社会福祉協議会
TEL:093-434-3641
FAX:093-434-4343



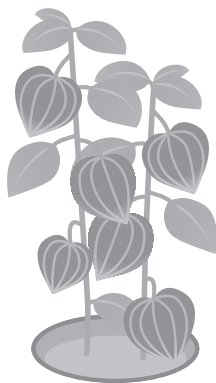
読み取ると
メールアプリが
起動します

初盆家庭

令和7年7月から令和8年6月の間に
菟田町社会福祉協議会に「香典返し」として
寄付してくださり、初盆を迎える掲載をご
了承いただいた方々です。

故人のご冥福を心からお祈り申し上げ
ますとともに、ご厚情に対して厚くお礼申し
上げます。

(順不同 敬称略)



故人

二宮 裕子

筑紫 文磨

小園 凱夫

山路 博之

丸谷 市子

岩田 紘伸

喪主

二宮 一朗

筑紫 房代

小園 慶子

山路 みゆき

丸谷 博美

岩田 ヨシエ

住所

若久町

松原町

神田町

神田町

神田町

神田町

故人

吉岡 貞美

肥田 義親

肥田 正敏

増田 捷子

近藤 義美

梶本 喜和子

井上 千代

松田 清敏

尾形 正樹

中原 トシ子

三枝 スエミ

肥田 正實

坂岡 正喜

坂岡 なほみ

堀 正勝

増田 精一

神 勇藏

玉井 愛子

野村 敦子

中村 隆

徳富 毅文

高城 紀昭

喪主

吉岡 ユキエ

肥田 輝美

茂呂田 由美江

増田 正彦

近藤 伸治

梶本 清純

井上 世津子

松田 隆大

尾形 啓子

中原 桂子

三枝 邦雄

肥田 敦子

坂岡 芳

坂岡 芳

堀 洋子

増田 節子

神 チヨコ

玉井 義則

野村 信之

中村 篤典

徳富 涼子

高城 由美子

住所

神田町

神田町

京町

京町

磯浜町

港町

馬場

南原

南原

南原

富久町

富久町

富久町

富久町

富久町

与 原

与 原

与 原

与 原

与 原

与 原

与 原

故人

末高雅樹

森下好武

古河 静

榎本 勝久

白石 壽幸

木村 直昭

城野 義明

中井 悦子

秋永 藤江

山下 サツ子

橋本 立子

倉本 恵美子

井上 修

森田 忠行

井上 千年

奥田 アイ子

山田 貞子

宮下 壽賀子

照本 明子

緒方 重文

神田 正記

飯田 保雄

喪主

末高直美子

森下和代

古河 勝代

榎本 ケイ子

白石 久美子

木村 けい子

城野 龍子

中井 雄二

満江 千恵

山下 義博

橋本 久美

倉本 昌和

井上 大一

森田 安江

井上 明雄

奥田 光浩

山田 清幸

田中 次郎

照本 剛史

緒方 幹朗

神田 かをる

飯田 広記

住所

与 原

与 原

二 崎

新 津

新 津

新 津

新 津

新 津

新 津

新 津

小波瀬

上片島

下片島

岡 崎

岡 崎

葛 川

葛 川

山 口

山 口

山 口

谷

黒 添

行橋市



マルハン菟田店 様より
お菓子類・プルタブ・
ペットボトルキャップの寄付を
いただきました。

●尾倉区様より

金12,000円

一般寄付

伊藤 弘子様(故)	尾形 啓子様(故)	肥田 美子様(故)	筑紫 房代様(故)	緒方 幹朗様(故)	森下 和代様(故)	井上 明雄様(故)
吉彦様	正樹様	義親様	文磨様	重文様	好武様	千年様
松山様	南原様	神田町様	松原町様	谷様	与原様	岡崎様

香典返し寄付

ご寄付のお礼
社会福祉協議会に次の方々からご寄付をいただきました。
いただいた寄付金は有効に活用させていただきます。
なお、寄付金は、所得税の控除対象となります。

6月1日～6月30日受付分

皆様のご寄付に

心より感謝申し上げます

在処日記



認知症デイサービス 在処よってけばあ

在処の梅の木の梅が大きくなり、利用者さんと一緒に梅ジュースを作りました。

「この梅は大きいね」「梅干しにしたらいいのに」など話をしながら、梅のヘそとりや楊枝で穴をあけたりと楽しいひと時です。

あっという間にできあがり、容器に氷砂糖と梅を入れ、「美味しくなるといいね」とできあがり待ち遠しい様子です。今年の夏も梅パワーで元気に過ごせます。



ご利用のお問合せ ▶ 在処よってけばあ ☎093-953-7841 菟田町大字集2427番地

介護者のつどい

日々の介護の中で、不安やつらさを一人で抱え込んでいませんか？このつどいは介護している方が集まり、思いを語り合ったり、耳を傾け合ったりする場です。どうぞ気軽にご参加ください。

・日時 ▶ 令和8年
8月29日(土)14:00～16:00

・場所 ▶ パンジープラザ 健康教室(洋室)

☆ケアマネジャーからのお話もあります☆

博愛苑ケアプランセンターのケア
マネジャーによる「介護保険について」
のお話もあります！



お申込み・お問合せ 社会福祉法人 菟田町社会福祉協議会 TEL:093-434-3641



運転ボランティア募集中!!

菟田町社会福祉協議会が行っている移動支援(ハンディキャブ)の車両を運転していただける方を募集しています。普通自動車運転免許をお持ちの方であればどなたでも活動していただけます。

主に菟田町近郊の病院やスーパー、銀行などが行き先です。平日のみの運行で空いているお時間で活動していただくことが可能です。社会貢献にご興味のある方、車の運転が好きな方、是非お問合せください。よろしくお願いします。

お問合せ 菟田町社会福祉協議会 Tel.093-434-3641

造園サービス 地域No.1目指します

【草、刈ります! 枯らします!】

【庭木せん定・消毒で美しい庭!】

※草刈り後除草剤散布も可能です。お気軽にお尋ね下さい
※垣根の整え剪定等、定期的な枝透かしで美しい庭を保てます◎
※お見積無料です。新規お客様は値引きさせていただきます

【その他、なんでも便利屋】

・木々の伐採 ・片づけ処分 ・大掃除 ・ワックスがけ
・引越 ・家具移動 ・害虫害獣駆除等 ★ご相談下さい

TEL:093-383-0075 携帯:080-3229-1208(松岡) 受付時間
社会福祉法人 共生の里 夢活動センター菟田 9:30～17:30

孤立させない地域づくり

小地域福祉活動

集区/七夕飾りづくりで多世代交流♪

6月28日(日) 集区では、七夕飾りを通じて多世代交流を行いました。「健康」や「地域、世界の平和」、「将来の夢」など、たくさんの願いが短冊に込められました。参加者が一緒に短冊や七夕飾りを作ること、笑顔の溢れる楽しい時間となりました。



在処よってけばあにも
笹をおすそ分け



緑ヶ丘区/これから自分らしく生きていくために...

6月19日(金) 緑ヶ丘区では、行橋造花店の方々をお招きし、エンディングノートの書き方と納棺体験を行いました。エンディングノートの書き方では、皆さん熱心に耳を傾け、納棺体験では、10名の方が入棺されました。自分が亡くなった時にどのような声掛けをしてもらいたいのかを書き出すことで、これからの自分の生き方を考える良い機会となりました。

